

【独立行政法人国立高等専門学校機構】

令和5年度第1四半期における公益法人等への会費支出の状況

	交付先法人名称	名目・趣旨	交付額 (単位:円)	支出先法人が定める会費一 口当たりの金額、もしくは 最低限の金額 (単位:円)	交付日等 (支出決定日)	支出の理由等	公益法人の場合	
							公益法人の区分	国所管、都道府 県所管の区分
1	一般社団法人 全国高等専門学校連合会	法人会費	195,000	一口15,000	4月26.27.28日 5月2.9.12.16.23.25 日	会員となることにより、国公私立高専の枠を超えた競技大会に参加することができ、学生に目標を持たせ充実した学生生活を送らせるため。公私立を含めた高専の最新の情報を得るため。連合会として学校を単位とした加入をルールとしているため、法人として複数口の支出を行っている。	-	-
		分担金	8,355,000	一口560,000 545,000 200,000	4月26.27.28日 5月1.2.9.12.25日	高専体育大会、デザインコンペティション、プレゼンテーションコンテストの開催費として拠出している。連合会としてキャンパスを単位とした加入をルールとしているため、法人として複数口の支出を行っている。		
2	公益社団法人 日本図書館協会	法人会費 (施設会員)	594,000	一口 A:50,000 B:37,000 C:23,000	4月4.6.7.11日 5月15.25日 6月16.27.28日	図書館の最新動向及び関連法令について把握し、また、設置する図書館の運営を行うためには、他自治体や大学の設置する図書館の情報を得ることが必須であり、当該情報は(特社)日本図書館協会会員にならなければ収集が困難であるため。協会として図書館を単位とした加入をルールとしているため、法人として複数口の支出を行っている。 【最低限度以上の会費を支払っている理由】 会費の別により提供される資料に差があり、各学校の判断により支払う会費区分に差が出ているため。	公社	国所管
3	公益社団法人 日本工学教育協会	学校団体会員 会費	1,040,000	一口80,000	6月 1.2.5.7.13.15.16.20. 23.26.30日	研究及び工学教育に係る最新動向の調査及び意見交換を行うため。また、企業との繋がりや連携が密にとれ、教育や人材育成についての企業の考え方やニーズを知ることができ、学生の就職に関して、企業の良質な就職・採用情報が入手できるため。協会として学校を単位とした加入をルールとしているため、法人として複数口の支出を行っている。	公社	国所管
		関東地区工学 教育協会団体 会員会費	100,000	一口20,000	6月20.23.26.30日			
		中四国地区工 学教育協会団 体会員会費	180,000	一口30,000	6月1.2.7.15.16.日			
4	一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会	賛助会員会費	733,355	一口104,765	4月3.10.11日 5月11.25日 6月21日	会員となることにより、一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会が実施する資格試験の受験料が値引きとなり、非会員価格で受験する際に支払う総額よりも、受験料と会費の総額のほうが安価であり、経済的効率が確保できるため。協会として学校を単位とした加入をルールとしているため、法人として複数口の支出を行っている。	-	-
5	一般社団法人 電子情報通信学会	個人会費 (学会参加費 等)	102,633	一口102,633	6月30日	同法人の会員となり、高等教育機関相互の連携、地域社会との連携を深め、教育交流、情報発信、調査研究等を行い、高等教育の充実・発展及び地域社会の学術・文化・産業の発展に寄与するため。単位互換制度により、学生の教育に資するため。	一社	国所管

	交付先法人名称	名目・趣旨	交付額 (単位:円)	支出先法人が定める会費一 口当たりの金額、もしくは 最低限の金額 (単位:円)	交付日等 (支出決定日)	支出の理由等	公益法人の場合	
							公益法人の区分	国所管、都道府 県所管の区分
6	一般社団法人 九州経済連合会	法人会費	900,000	一口150,000	4月3.10.18.19.21日 5月25日	産学連携及び国際交流の推進並びに減少傾向 にあるインターンシップの受入企業先の新規 開拓のため、九州経済連合会の会員で構成さ れている産業振興委員会及び国際委員会に参 加し、産業界の最新情報の入手及び意見交換 を行うため。また、大学学長、高専校長等が 参加する「産学連携懇談会」及び大学及び高 専の産学連携センター長等が参加する「産学 連携連絡会」において、意見交換及び取組み 事例の紹介等を行うことにより、九州・山口 地域の地域社会発展に資することができる。 各校を主体として活動に参加しているため、 法人として複数口の支出を行っている。	-	-
7	公益社団法人 土木学会	法人会費	127,212	一口64,212 30,000 (四国支部賛助会員)	4月3日 6月12日	土木学会において学会発表を行い、また、研究 及び土木に係る最新動向の調査及び意見交 換を行うため。	公社	国所管
8	一般社団法人 北海道中小企業家同友会	法人会費	150,000	一口60,000	4月4.6.7日 5月25日	北海道中小企業家同友会が発行する北海道同 友に本校の教育・研究活動状況を掲載するこ とで広く広報するため。また、研修会への講 師派遣や地元企業からの情報提供等を通じて 地域社会貢献事業の推進強化に資するため に、当会に所属することが必要不可欠である ため。	一社	都道府県所管
9	一般社団法人 日本機械学会	個人会費 (学会参加費 等)	100,000	100,000	4月25日	機械学に関する論文発表を行うためには、日 本機械学会に所属することが必須である。また、機械工学、燃焼工学の研究に関連する教 育に係る最新動向の調査及び意見交換を行 い、教育への還元が図られる。	一社	国所管
10	公益財団法人 大学セミナーhaus	法人会費(準協 力会員校会費)	200,000	一口200,000	5月10日	会員として参画することにより、同法人が実 施する各種研修・セミナーへの参加費及び同 法人が管理運営する研修室の利用料金が一般 料金と比較して割安な特別価格の適用とな る。また、当該法人主催の研修・セミナーへ の参加を通じて教職員の能力向上を図るた め。	公財	国所管
11	一般社団法人 大学コンソーシアムひょうご神 戸	法人会費	200,000	一口200,000	4月5日	同法人の会員となり、高等教育機関相互の連 携、地域社会との連携を深め、教育交流、情 報発信、調査研究等を行い、高等教育の充 実・発展及び地域社会の学術・文化・産業の 発展に寄与するため。単位互換制度により、 学生の教育に資するため。	-	-

	交付先法人名称	名目・趣旨	交付額 (単位：円)	支出先法人が定める会費一 口当たりの金額、もしくは 最低限の金額 (単位：円)	交付日等 (支出決定日)	支出の理由等	公益法人の場合	
							公益法人の区分	国所管、都道府 県所管の区分
12	一般社団法人 教育ネットワーク中国	法人会費	100,000	一口100,000	5月31日	本法人は中国地区高等教育機関、地方公共団体、企業で構成されており、単位互換、生涯学習、産学官連携において大きな役割を果たしており、本校の教育研究上不可欠であるため。	-	-
13	一般社団法人 日本オープンオンライン教育推進協議会	法人会費	500,000	一口100,000	5月11日	会員資格を維持することで、当該サービスは高専の教育業務の遂行において必要不可欠であるため。	-	-
14	一般財団法人 公正研究推進協会	法人会費	650,000	一口200,000	5月17日	会員になることにより、研究倫理の啓発を促し、教育研究の質向上に資するため。	-	-
15	一般社団法人 経済同友会インターンシップ推進協会	法人会費	400,000	一口400,000	5月17日	会員になることにより、学生のより良いインターンシップ参加環境を整えるとともに、教育研究の調査に資するため。	-	-
合計			14,977,200					

※公益法人の区分欄の「一社」は一般社団法人を、「公社」は公益社団法人を、「公財」は公益財団法人をそれぞれ表す。